

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について

1 今年度の結果

本市の状況としては、すべての教科において平均正答率が三重県（公立）平均ならびに全国（公立）平均を下回った。

国語では小中学校とも、文脈に即して正しく漢字を使う問題において課題が見られた。小学校算数では、百分率で表された割合についての理解の定着に課題が見られた。中学校数学では、与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることにより課題が見られた。中学校英語では、文と文との関係を正確に読み取り、短い文章の概要を捉えることに課題が見られた。児童生徒質問紙調査では「学校に行くのは楽しい」「地域の行事に参加している」の質問項目では、昨年度に引き続き全国平均を上回ったが、小学校では「読書活動」、中学校では「話し合い活動」、小中学校ともに「休日の学習習慣」に課題が見られた。

2 教科における経年比較 ※令和2年度はコロナ禍のため実施せず

青：上回っている 赤：5ポイント以上マイナス 三重県、全国ともに公立のみ

【小学校 平均正答率】

(単位：%)

教科	市・県・国	令和元年度	平均正答率の差	令和3年度	平均正答率の差	令和4年度	平均正答率の差	令和5年度	平均正答率の差
国語	亀山市	65.0		66.0		65.2		64.8	
	三重県	64.0	1.0	64.1	1.9	64.5	0.7	66.9	-2.1
	全国	63.8	1.2	64.7	1.3	65.6	-0.4	67.2	-2.4
算数	亀山市	66.0		68.0		61.3		58.0	
	三重県	67.0	-1.0	69.3	-1.3	62.2	-0.9	61.8	-3.8
	全国	66.6	-0.6	70.2	-2.2	63.2	-1.9	62.5	-4.5
理科	亀山市					62.2			
	三重県					62.6	-0.4		
	全国					63.3	-1.1		

【中学校 平均正答率】

(単位：%)

教科	市・県・国	令和元年度	平均正答率の差	令和3年度	平均正答率の差	令和4年度	平均正答率の差	令和5年度	平均正答率の差
国語	亀山市	70.0		59.0		66.3		66.0	
	三重県	72.0	-2.0	63.0	-4.0	68.2	-1.9	68.7	-2.7
	全国	72.8	-2.8	64.6	-5.6	69.0	-2.7	69.8	-3.8
数学	亀山市	58.0		54.0		47.1		43.8	
	三重県	60.0	-2.0	57.7	-3.7	51.9	-4.8	51.3	-7.5
	全国	59.8	-1.8	57.2	-3.2	51.4	-4.3	51.0	-7.2
理科	亀山市					45.9			
	三重県					48.1	-2.2		
	全国					49.3	-3.4		
英語	亀山市	55.0						40.7	
	三重県	56.0	-1.0					45.1	-4.4
	全国	56.0	-1.0					45.6	-4.9

【小学校 国語 領域別平均正答率】					(単位：％)
	市・県・国	令和４年度	平均正答率の差	令和５年度	平均正答率の差
(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	亀山市	68.7		67.2	
	三重県	68.7	0.0	70.7	-3.5
	全国	69.0	-0.3	71.2	-4.0
(2) 情報の扱い方に関する事項	亀山市			63.8	
	三重県			62.7	1.1
	全国			63.4	0.4
(3) 我が国の言語文化に関する事項	亀山市	80.3			
	三重県	79.6	0.7		
	全国	77.9	2.4		
A 話すこと・聞くこと	亀山市	62.1		71.3	
	三重県	64.2	-2.1	73.1	-1.8
	全国	66.2	-4.1	72.6	-1.3
B 書くこと	亀山市	51.7		26.8	
	三重県	46.6	5.1	26.0	0.8
	全国	48.5	3.2	26.7	0.1
C 読むこと	亀山市	65.3		67.7	
	三重県	64.7	0.6	70.8	-3.1
	全国	66.6	-1.3	71.2	-3.5

【小学校 算数 領域別平均正答率】					(単位：％)
	市・県・国	令和４年度	平均正答率の差	令和５年度	平均正答率の差
A 数と計算	亀山市	67.9		62.9	
	三重県	68.8	-0.9	66.4	-3.5
	全国	69.8	-1.9	67.3	-4.4
B 図形	亀山市	62.8		44.7	
	三重県	62.8	0.0	47.1	-2.4
	全国	64.0	-1.2	48.2	-3.5
C 変化と関係	亀山市	48.6		65.6	
	三重県	51.0	-2.4	70.5	-4.9
	全国	51.3	-2.7	70.9	-5.3
D データの活用	亀山市	68.2		59.9	
	三重県	66.9	1.3	64.9	-5.0
	全国	68.7	-0.5	65.5	-5.6

【中学校 国語 領域別平均正答率】					(単位：％)
	市・県・国	令和4年度	平均正答率の差	令和5年度	平均正答率の差
(1) 言葉の特徴や使い 方に関する事項	亀山市	70.6		59.4	
	三重県	71.2	-0.6	65.5	-6.1
	全国	72.2	-1.6	67.5	-8.1
(2) 情報の扱い方に関 する事項	亀山市	43.6		61.0	
	三重県	46.5	-2.9	62.0	-1.0
	全国	46.5	-2.9	63.4	-2.4
(3) 我が国の言語文化 に関する事項	亀山市	66.8		70.7	
	三重県	70.0	-3.2	73.5	-2.8
	全国	70.2	-3.4	74.7	-4.0
A 話すこと・聞くこと	亀山市	58.4		81.2	
	三重県	62.3	-3.9	82.2	-1.0
	全国	63.9	-5.5	82.2	-1.0
B 書くこと	亀山市	43.6		61.3	
	三重県	46.5	-2.9	62.9	-1.6
	全国	46.5	-2.9	63.2	-1.9
C 読むこと	亀山市	64.3		59.7	
	三重県	67.0	-2.7	62.9	-3.2
	全国	67.9	-3.6	63.7	-4.0

【中学校 数学 領域別平均正答率】					(単位：％)
	市・県・国	令和4年度	平均正答率の差	令和5年度	平均正答率の差
A 数と式	亀山市	54.5		57.9	
	三重県	58.5	-4.0	63.9	-6.0
	全国	57.4	-2.9	63.0	-5.1
B 図形	亀山市	39.0		25.7	
	三重県	43.2	-4.2	32.1	-6.4
	全国	43.6	-4.6	33.2	-7.5
C 関数	亀山市	35.2		42.9	
	三重県	43.5	-8.3	51.5	-8.6
	全国	43.6	-8.4	51.2	-8.3
D データの活用	亀山市	54.5		39.5	
	三重県	58.3	-3.8	49.2	-9.7
	全国	57.1	-2.6	48.5	-9.0

【中学校 英語 領域別平均正答率】		(単位：％)	
	市・県・国	令和５年度	平均正答率の差
(1) 聞くこと	亀山市	54.1	
	三重県	57.5	-3.4
	全国	58.4	-4.3
(2) 読むこと	亀山市	44.5	
	三重県	50.7	-6.2
	全国	51.2	-6.7
(3) 書くこと	亀山市	20.3	
	三重県	23.2	-2.9
	全国	23.4	-3.1

3 採点結果より

(1) 全国の平均正答率に対して5ポイント以上マイナスとなっていた問題数
(単位：％)

	問題数	
	全問題数	5ポイント以上
小学校国語	14	3
小学校算数	16	7
中学校国語	15	4
中学校数学	15	12
中学校英語	17	7

(2) 無解答率と無解答率が10ポイント以上の問題数

	無解答率 (単位：％)			無解答率が10ポイント以上の問題数 (問)		
	亀山市	三重県	全国	亀山市	三重県	全国
小学校国語	3.4	3.7	4.8	1	1	1
小学校算数	3.6	3.1	3.4	1	1	1
中学校国語	5.4	4.5	4.6	4	4	4
中学校数学	11.7	8.9	9.6	8	6	7
中学校英語	6.6	5.3	5.7	4	3	4

4 質問紙に見られる特徴

【小学校 児童質問紙】

○令和4年度と比べ、肯定的な回答の割合が5ポイント以上増加したものは、以下の項目である。
(単位：%)

質問事項		4年度	5年度	差
自分には、よいところがあると思いますか	市	76.4	81.8	5.4
	全国	79.3	83.5	4.2
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	市	68.6	77.1	8.5
	全国	73.5	76.5	3.0
今住んでいる地域の行事に参加していますか	市	65.1	75.5	10.4
	全国	52.7	57.8	5.1
5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	市	65.6	72.0	6.4
	全国	72.2	74.4	2.2
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	市	70.8	77.7	6.9
	全国	73.5	77.2	3.7
学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	市	72.3	77.3	5.0
	全国	73.8	75.7	1.9

○令和4年度と比べ、肯定的な回答の割合が5ポイント以上減少したものは、以下の項目である。
(単位：%)

質問事項		4年度	5年度	差
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)【1時間以上勉強する割合】	市	59.6	48.4	-11.2
	全国	59.4	57.1	-2.3
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)【1時間以上勉強する割合】	市	50.9	44.0	-6.9
	全国	56.1	52.5	-3.6
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)【10分以上読書する割合】	市	65.1	50.5	-14.6
	全国	59.6	60.0	0.4
あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか(雑誌、新聞、教科書は除く)【10冊以下の割合】	市	10.8	17.1	6.3
	全国	11.6	12.9	1.3
新聞を読んでいますか【週1～3回以上読む割合】	市	14.5	9.4	-5.1
	全国	13.8	12.6	-1.2
読書は好きですか	市	81.4	70.5	-10.9
	全国	73.1	71.8	-1.3
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く)【30分以上使っている割合】	市	45.3	34.7	-10.6
	全国	43.8	41.1	-2.7
算数の勉強は好きですか	市	61.2	56.0	-5.2
	全国	62.5	61.4	-1.1

【中学校 生徒質問紙】

○令和４年度と比べ、肯定的な回答の割合が５ポイント以上増加したものは、以下の項目である。
(単位：％)

質問事項		４年度	５年度	差
今住んでいる地域の行事に参加していますか	市	50.1	55.5	5.4
	全国	40.0	38.0	-2.0
国語の勉強は好きですか	市	53.9	64.2	10.3
	全国	61.9	61.4	-0.5
数学の勉強は好きですか	市	56.5	62.9	6.4
	全国	58.1	56.7	-1.4

○令和４年度と比べ、肯定的な回答の割合が５ポイント以上減少したものは、以下の項目である。
(単位：％)

質問事項		４年度	５年度	差
人が困っているときは、進んで助けていますか	市	90.4	84.4	-6.0
	全国	88.4	88.1	-0.3
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	市	70.8	65.8	-5.0
	全国	66.6	66.4	-0.2
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	市	97.4	91.3	-6.1
	全国	95.0	94.6	-0.4
学校に行くのは楽しいと思いますか	市	90.1	83.3	-6.8
	全国	82.9	81.8	-1.1
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）【１時間以上勉強している生徒】	市	59.7	53.9	-5.8
	全国	70.8	65.3	-5.5
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）【３０分以上使っている割合】	市	44.5	32.5	-12.0
	全国	40.8	31.2	-9.6
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	市	83.7	78.2	-5.5
	全国	76.8	77.9	1.1
道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	市	86.5	80.1	-6.4
	全国	85.5	86.3	0.8

5 課題と今後の取組について

(1) 学力面での課題

- **小学校国語** 領域「言葉の特徴や使い方に関する事項」「読むこと」
 - ・ 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと
 - ・ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること
 - ・ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること
- **小学校算数** 領域「変化と関係」「データの活用」
 - ・ 伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述すること
 - ・ 百分率で表された割合について、具体的な数量の関係に基づいて理解すること
 - ・ 示された表から必要な情報を読み取ること
 - ・ 複数のグラフを比べ、見いだしたい違いを言葉と数を用いて記述すること
- **中学校国語** 領域「言葉の特徴や使い方に関する事項」「読むこと」
 - ・ 事象や行為、心情を表す語句について理解すること
 - ・ 観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えること
 - ・ 文脈に即して漢字を正しく書くこと
- **中学校数学** 領域「関数」「データの活用」
 - ・ 目的に応じて度数分布表やヒストグラム、代表値などを用いてデータの分布の傾向を読み取ること
 - ・ 複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること
 - ・ 与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ること
 - ・ 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること
- **中学校英語** 領域「読むこと」
 - ・ 意味のまとまりを捉えながら、情報を正確に読み取ること
 - ・ 自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ること
 - ・ 文と文との関係を正確に読み取り、短い文章の概要を捉えること
 - ・ 短い文章の要点を捉えて、考えとその理由を書くこと

（２）児童生徒質問紙調査より

○小学校においては、「学校の授業時間以外に、平日、１日当たり１０分以上読書する割合」と「読書は好きですか」の肯定的回答が１０ポイント以上減少している。教科書の文章や問題文の意味や意図を正しく認識し、自分の考えを持ち、他者に伝える「読み解く力」をつけるためにも読書は継続していく必要がある。

○中学校においては、「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」と「道德の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」の肯定的回答が５ポイント以上減少している。主体的・対話的で深い学びを進め、友達と意見を交流させ、思いや考えを高める指導の工夫を授業の中で行っていく必要がある。

○小学校、中学校においては、「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日当たり１時間以上勉強している」割合が５ポイント以上減少している。また、全国平均と比べても１０ポイント程度低い。家庭学習の習慣づけが必須であり、タブレットを活用した宿題や課題なども有効的である。また、家庭と協力して学習習慣を身に付けていく必要がある。

（３）教育委員会が取り組んでいくこと

- ・小学校国語科確認テストの継続
- ・算数数学的思考力テスト（シンキングテスト）の提供
- ・学力向上取組シートの達成に向けた指導主事による訪問での指導助言
- ・eライブラリの進捗状況を管理

（４）各学校が取り組んでいくこと

- ・校長、教頭のリーダーシップのもと、各校の実態や課題の具体的な把握
- ・亀山市学力向上推進計画【第４版】に基づいた授業改善の取組
- ・家庭と連携した児童生徒の学習習慣の定着（eライブラリの活用）
- ・該当学年の学習内容だけでなく、既習内容の定期的な復習（毎週末）
- ・主体的・対話的で深い学びに向けた話し合い活動の充実